

日本の主要な国際拠点空港である中部国際空港（以下、「セントレア」）は、利用するすべての人々が安全で安心かつ快適だと感じられるよう、空港島全体でさまざまな事業や活動に取り組んでいます。

新しい角度でセントレアの魅力を発見し、また、訪れた際にいつもとは違うセントレアに触れていただけるようシリーズでご紹介します。（文責事務局）

第4回 セントレアから発信する～愛知県国際展示場 Aichi Sky Expo

1. 展示場の開設に至る背景

近年、中国をはじめとするアジア主要都市では経済発展に伴いMICE産業が急成長し、大規模な展示場の整備と大型展示会や見本市の開催が増加している。日本でも、長らく国内の展示会や見本市は東京ビッグサイトを中心とする東京・首都圏に集中する状況にあったが、2020年の東京オリンピック・パラリンピック開催（新型コロナウイルス感染拡大により2021年7月に延期）に伴う東京ビッグサイトの一時閉鎖が決定するという要因もあり、2010年代半ばから新たに展示場を整備・増設する動きが全国で見られるようになった。

図表 1-1 愛知県国際展示場 全景



出典：愛知国際会議展示場株式会社

愛知県でこれまで大規模展示会会場の役割を担ってきた施設は、1973年に開業した名古屋市港区の「名古屋市国際展示場（以下、「ポートメッセなごや」）」である。ポートメッセなごやは、展示場3館の総面積約33,946㎡で、2018年度末時点では全国4位の規模を誇っており、見本市や音

図表 1-2 メインエントランス外観



出典：愛知国際会議展示場株式会社

楽祭、各種イベントなどを開催してきた実績がある。

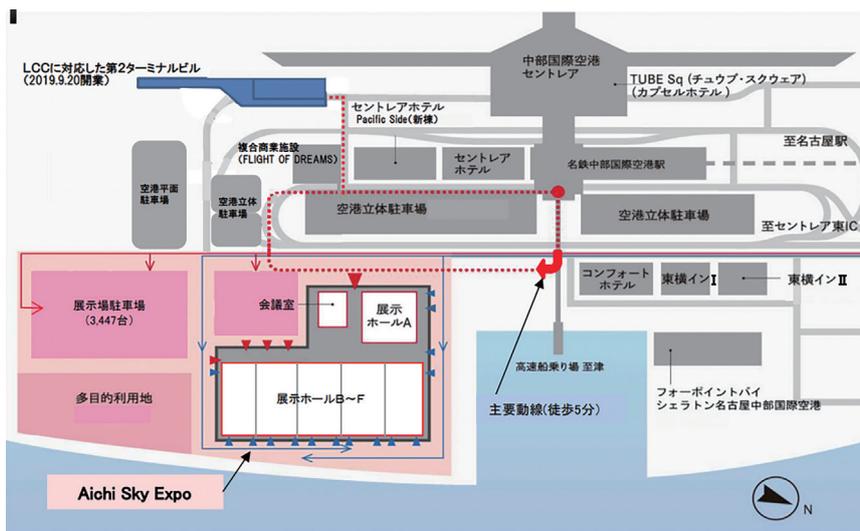
産業集積地である愛知県は、2005年のセントレアの開港や、その後の高速道路網の整備によって交通アクセスが向上し、将来的にもリニア中央新幹線の整備で発展が見込まれている。しかし、こうした交通面での優位性がありながら、MICE産業については東京や大阪に比べると劣っていることは否めなかった。

そこで、国内外との交流を拡大し、さらなる産業の振興と新産業の創出、首都圏に並ぶ国際交流拠点づくりなどを目指して、新たな国際展示場の建設が企図された。

愛知県は2016年3月に「愛知県大規模展示場基本構想」を発表し、この中で国際展示場の整備予定地をセントレア島と明示した。場所選定の理由としては、セントレアの旅客ターミナルに直結し空港利用客が徒歩でアクセスが可能であること、鉄道や車、そして高速船など交通の利便性が高いこと、約20,000～40,000㎡程度の拡張が可能となる敷地があること、所在地の知多地域はものづくり産業が集積するとともに観光や集客資源が

（※1）MICE産業：Meeting（企業等の会議）、Incentive（企業等の行う報奨・研修旅行）、Convention（国際機関・団体、学会等が行う国際会議）、Exhibition（展示会・見本市、イベント）であるMICEに関わる産業。インバウンド産業のうちの1つ。

図表 1-3 空港島内施設位置図



出典：「令和2年1月28日 コンセッション事業推進セミナー 愛知県観光コンベンション局 国際展示場室説明資料 Aichi Sky Expo」

多く成長ポテンシャルが高いことなどが挙げられている。

展示場の規模は、国内の主要展示場で開催されている展示会の9割に対応できる面積として60,000㎡とされた。また、東京ビッグサイト以外の施設では展示会よりイベントやコンサートなどの開催件数が多いことを鑑み、一部のホールを無柱でワンスパンの大規模展示空間として整備するなど、多目的利用にも対応できるよう設計された。

建設にあたっては「必要最低限の建物仕様」、「工事費の縮減」、「2019年秋開業のため短期間の整備」という条件に基づき、設計・施工一括方式で建設された。設計・施工を担当したのは株式

会社竹中工務店で、2017年9月に起工し、2019年6月中旬に竣工した。総工費は約350億円となった。

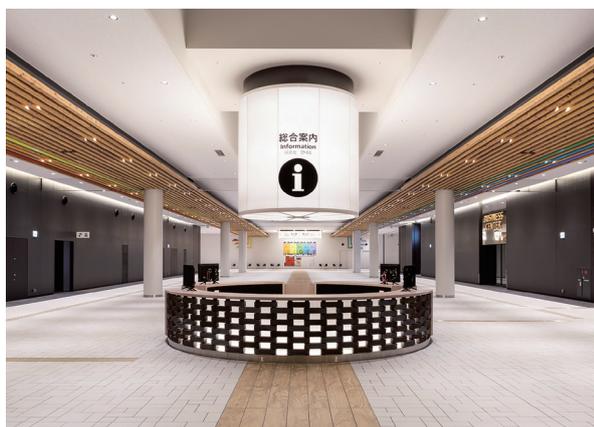
なお、館内エントランスホールには、常滑産磁器質床タイル、瀬戸産レンガ積カウンター、豊田産小原和紙サイン照明、愛知県産杉材ルーバーといった愛知県産品が使われた。

2. コンセッション方式による運営

施設の運営にあたってはコンセッション方式（公共施設等運営権）が導入された。コンセッション方式とは、「民間資金等の活用による公共施設等の整備等の促進に関する法律」（平成11年法律第117号。略称「PFI法」）に基づく公共施設等運営事業のことで、施設の所有権を公共主体が有したまま、施設の運営権を民間事業者に設定する方式のことである。民間の経営ノウハウを施設運営に生かすことで低コスト・高水準のサービスを目指し、企業や利用者の利便性向上、行政の負担軽減、民間事業者の収益確保という「三方よし」の実現を図るものである。

愛知県がコンセッション方式を導入した理由は、愛知県にMICE施設運営のノウハウの蓄積がなく、運営コストを下げるためにも民間事業者の運営

図表 1-4 愛知県産品が使われたエントランスホール



出典：愛知国際会議展示場株式会社

ノウハウを活用することが望ましいことが挙げられる。また、市場が限定される地方に設置する施設なので、事業をビジネスとして捉え、公民連携による戦略的な取り組みでMICE産業を育成することも重要と考えられた。

事業者公募に先立ち、以下のように愛知県はコンセッションの基本的な枠組みを提示した(図表 2-1)。

運営権者・指定管理者として愛知県と基本協定および実施契約を締結したのは、フランスの GL events 社と前田建設工業株式会社が2018年1月に共同で設立した「愛知国際会議展示場株式会社」である。GL events 社は、イベント主催者に総合的なサービスやソリューションを提供する企業で、世界の50施設を運営する実績を持つ。また、

前田建設工業株式会社は日本におけるコンセッション事業に先駆的に取り組んできた企業で、愛知県でもセントレアへのアクセス道路を含む有料道路8路線のコンセッション事業を展開している。

運営にあたっては、コンセッションの運営権対価を展示会産業振興の原資に活用する点が特徴的である。これは、運営権対価8.82億円(+税)を原資とする「展示会産業振興基金」を組成し、この基金を活用して開業当初5年間の安定化支援と新たな展示会需要の創造などに取り組むというものである。

また、コンセッション事業においては、愛知県の公の施設では初となる新たな取り組みも行われることになった(図表 2-2)。

図表 2-1

| 項目 | 内容 |
|-------------------------|---|
| 運営期間 | ・15年以上 |
| 業務範囲 | <ul style="list-style-type: none"> ・展示場の維持管理(建物・設備保守管理、清掃、警備、修繕等)を行う。 ・運営(予約管理、利用許可、料金收受、催事開催支援等)を行う。 ・県と連携して需要創造(催事企画・主催、誘致・開催支援等)の取組を行う。 ・展示場施設を活用した付帯事業(駐車場、飲食は必須)、展示場の周辺地域における任意事業の提案も募る。 |
| 収入・支出 | <ul style="list-style-type: none"> ・展示場の利用料金は条例の範囲内で運営事業者が設定でき、自らの収入として徴収する。付帯事業、周辺事業の収入も運営事業者に属する。 ・展示場運営事業に要する費用は原則として運営事業者が負担する。 |
| インセンティブ | <ul style="list-style-type: none"> ・事業者の経営努力を反映するため、あらかじめ県と事業者で合意した目標収益額を設定し、そこから増減があった場合は、県と事業者に適切に配分する。 ・目標収益額は、運営実績を評価して一定期間ごとに見直しを行う。 |
| ガバナンス | <ul style="list-style-type: none"> ・県と運営事業者との緊密な連携・情報共有を図るため、会議体を設置。 ・客観的な立場からアドバイス及び勧告を行う、外部有識者による第三者機関を設置。 ・県、運営事業者によるモニタリングとともに、第三者機関によるチェックも実施。 |
| 運営権対価 | <ul style="list-style-type: none"> ・上記の収支及びインセンティブの考えに基づき、運営権対価の提案を募る。 ・対価は一部を当初一括で支払い、残りを分割で支払う。 |
| 空港会社、有料道路コンセッション事業者との連携 | <ul style="list-style-type: none"> ・中部国際空港を運営する中部国際空港株式会社、及び、隣接地でホテル事業を予定している有料道路コンセッション事業者とは、連携して事業を推進することを求める。 |
| リスク分担 | <ul style="list-style-type: none"> ・災害リスク、物価変動リスク等、想定されるリスクについては、県と運営事業者間で、適切に分担を行う。 |

出典：2017年2月発表「愛知県国際展示場コンセッションに関する基本的考え方」概要版より抜粋

図表 2-2

| 愛知県国際展示場コンセッション事業における新たな取り組み等 |
|---|
| <ul style="list-style-type: none"> ①事前利用申込み(2016年9月～)・本予約(2018年12月～)の実施 ②開業前に準備行為として利用の許可等や利用料金の收受等の実施 ③展示ホール等の利用時間の単位を指定管理者が設定 ④有料で広告を表示するための附属設備(デジタルサイネージ)の整備 ⑤附属設備の調達を運営権者に委託 ⑥利用許可申請書等の様式を指定管理者が制定 ⑦展示場内のルール(入場制限、禁止行為等)を指定管理者が制定 |

出典：「令和2年1月28日 コンセッション事業推進セミナー 愛知県観光コンベンション局 国際展示場室説明資料 Aichi Sky Expo」より抜粋

3. 多様な催事に活用できる規模と構造

前述のとおり、愛知県国際展示場は60,000㎡の展示面積を有する。これは東京ビックサイト、幕張メッセ、インテックス大阪に次ぐ国内第4位の規模となった。

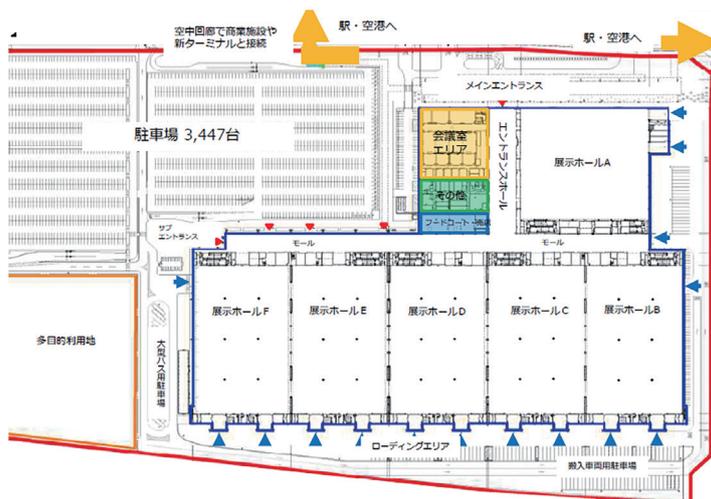
核となる施設は「展示ホールA」と「展示ホールB～F」である。展示ホールAは、展示面積10,000㎡（100×100m）、天井高20mで、柱が無い空間のためコンサートなどの多目的利用が可能となっている。展示ホールB～Fは、10,000㎡（75×135m）、高さ14mのホールが5室連なっており、各ホールを仕切るシャッターを開放することで5室が接続し、総計50,000㎡が一体的に使える構造

になっている。この面積は、ホール単位では国内最大規模となる。

このほか、カンファレンスルームを大中小合わせて18室を設置している。これも部屋の連結が可能で、最大で800㎡、700名を収容できる空間をつくることができる。また、屋外エリアの多目的利用地約40,000㎡があり、野外コンサートやスポーツイベントなどに活用できるほか、臨時駐車場や搬入車両の待機場場としても利用できる。

アクセスは、セントレアアクセスプラザから通じている連絡通路で徒歩5分となっている。駐車場は3,447台が用意されているが、不足時は空港の立体駐車場との相互利用ができるよう、セントレア株式会社と協定を結んでいる。

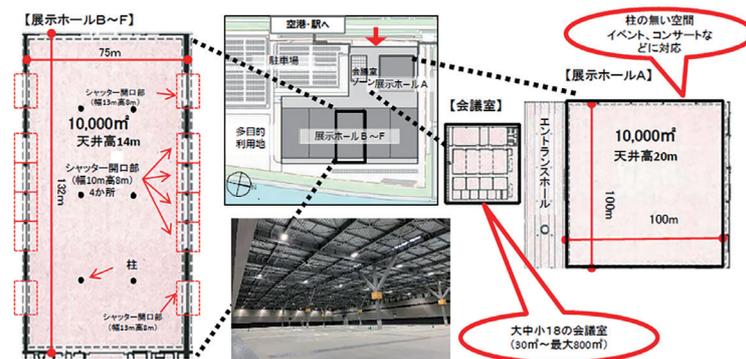
図表3-1 施設配置図（全体）



出典：「令和2年1月28日 コンセッション事業推進セミナー 愛知県観光コンベンション局 国際展示場室説明資料 Aichi Sky Expo」

図表3-2 施設配置図（展示ホール、会議室）

- 展示ホールAは天井高さ20mの柱の無い空間とし、コンサート等の多目的利用が可能
- 展示ホールB～F(天井高さ14m)はシャッター開口を6箇所設置、50,000㎡が一体的に利用が可能(国内最大規模)
- 会議室はエントランスホールに隣接して大中小18室を設置



出典：「令和2年1月28日 コンセッション事業推進セミナー 愛知県観光コンベンション局 国際展示場室説明資料 Aichi Sky Expo」

4. 開業後のイベントの開催状況

愛称を「Aichi Sky Expo」とした愛知県国際展示場は、2019年8月30日に開場した。当日は、開業式典に続いて展示ホールA・Cで開催された「AICHI IMPACT! 2019～eスポーツとライブエンタテインメントの祭典～」が開催された。これが最初の催事であり、開催期間は3日間、入場者数は約35,000人が記録された。

開業初年度の7か月間に行われた催事は83件で、稼働率は24%だった。この数字は、2020年2月頃から新型コロナウイルスの感染が拡大した

ことにより、3月は催事数がゼロになったことが影響している。2020年度の催事数は80件だったが、コンサートやゲームイベントなど過密状態が生じるものは開催されず、B to B商談会や試験会場としての使用などが多かった。

各種催事の開催にあたっては、愛知国際会議展示場株式会社が集客調査を行い、来場者の動向特性を判断したうえで受け入れ態勢を整えている。また、名古屋鉄道や中部国際空港株式会社と緊密な連絡を取り、アクセスの利便性確保に努めている。

2019年度、2020年度に開催された催事の実施件数は図表4-1の通りである。

図表4-1 開催された催事の実施件数一覧表

| 項目 | 2019年度 件数 |
|-----------|--------------|
| B to C展示会 | 20 |
| 会議 | 17 |
| 企業イベント | 14 |
| 握手会 | 13 |
| ゲームイベント | 8 |
| コンサート | 7 |
| スポーツイベント | 2 |
| 試験会場利用 | 2 |
| B to B商談会 | 1 |
| 合計 | 83 |

出典：愛知国際会議展示場株式会社提供データより当財団が作成

図表4-2 開催された主な催事

| | 催事名 | 開催時期 | 主催者 |
|--------|--|----------------|------------------------|
| 2019年度 | AICHI IMPACT! 2019 | 8月30日～9月1日 | AICHI IMPACT! 実行委員会 |
| | WIRED MUSIC FESTIVAL | 9月7日～8日 | WIRED PRODUCTION(株) |
| | 杜の賑い愛知 | 9月21日 | 杜の賑い・愛知実行委員会 |
| | 常滑お笑いEXPO | 9月28日～29日 | 中京テレビ放送(株) |
| | 大相撲秋巡業JAあいち知多場所 | 10月17日 | JAあいち |
| | 愛知県社会福祉大会 | 10月30日 | 愛知県・名古屋市・愛知県社会福祉協議会など |
| | 名古屋キャンピングカーフェア 2019Autumn | 11月2日～3日 | テレビ愛知(株) |
| | あいち技能五輪・アビリンピック2019 | 11月15日～18日 | 厚生労働省、愛知県など |
| | VISIT JAPAN Travel Mart2019 -ASEAN・INDIA- | 11月27日～28日 | 日本政府観光局 (JNTO) |
| | クリエイターズマーケット | 11月30日～12月1日 | クリエイターズマーケット事務局 |
| | FIELD STYLE2019 | 12月7日～8日 | FIELD STYLE実行委員会 |
| | Red Bull Kumite2019 | 12月21日～22日 | レッドブル・ジャパン(株) |
| | CHIMERA A-SIDE EXTREME SPORTS SUPER LEAGUE "THE FINAL" | 2021年1月25日～26日 | (社) CHIMERA Union |
| | 愛知・知多半島マーケット2020 | 2021年1月25日～26日 | 愛知・知多の観光・産業・物産フェア実行委員会 |

出典：2019年度催事：「令和2年1月28日 コンセプション事業推進セミナー 愛知県観光コンベンション局 国際展示場 説明資料 Aichi Sky Expo」より抜粋、2020年度催事：愛知国際会議展示場株式会社提供データより当財団が作成

図表4-2 開催された主な催事

| | 催事名 | 開催時期 | 主催者 |
|--------|---|----------------|-----------------------------|
| 2020年度 | ものづくりワールド名古屋 | 9月9日～11日 | リードエグジビションジャパン(株) |
| | マイナビ仕事研究&インターンシップEXPO | 11月7日 | (株)マイナビ |
| | 第58回技能五輪全国大会／ 第40回障がい者技能競技大会 | 11月13日～16日 | 中央職業能力開発協会 |
| | WOODコレクション | 11月21日～22日 | 愛知県 |
| | インターペット愛知 2020 | 11月21日～22日 | メッセフランクフルト ジャパン(株) |
| | YON EXPO '20 | 11月28日～29日 | (株)サンデーフォークプロモーション |
| | FIELD STYLE | 11月28日～29日 | FIELDSTYLE実行委員会 |
| | 嵐を旅する展覧会 | 12月6日～28日 | (株)ジャニーズ事務所 |
| | Aichi Sky Expo Outdoor Discovery 2021 | 2021年1月16日～17日 | 愛知・東三河スポーツ ツーリズムフェア実行委員会 |
| | スーパーシティ・スマートシティ フォーラム 登録制オンラインセミナー 「SDG's経営とモニタリング・情報発信」 | 2021年2月5日 | SDGs AICHI EXPO実行委員会 |
| | 第31回技能グランプリ | 2021年2月19日～22日 | 中央職業能力開発協会 |
| | AICHI IMPACT!2021 | 2021年2月27日～28日 | AICHI IMPACT!2021実行委員会 |
| | 名古屋キャンピングカーフェア | 2021年2月27日～28日 | テレビ愛知(株) |
| | 国際物流総合展 | 2021年3月9日～12日 | (一社)日本能率協会 |
| | にっぽん城まつり | 2021年3月20日～21日 | にっぽん城まつり実行委員会 |

出典：2019年度催事：「令和2年1月28日 コンセプション事業推進セミナー 愛知県観光コンベンション局 国際展示場室 説明資料 Aichi Sky Expo」より抜粋、2020年度催事：愛知国際会議展示場株式会社提供データより当財団が作成

図表4-3 Aichi Sky Expo COVID-19 感染防止ガイドラインに沿って開催されたイベントの様子



インターペット愛知 2020



国際物流総合展

出典：愛知国際会議展示場株式会社

5. コロナ禍での施設運用と今後の展望

新型コロナウイルスの影響により、現在もなお開催の中止あるいは厳しい制限下で使用せざるを得ない状況にある。しかし、先行きが見通せない中でも「どのような形を取ればイベントを開催できるのか、展示会産業の1プレイヤーとして真剣に考えなければいけない」と全社員一丸となって取り組んでいる。

その中から出てきた企画として、ハイブリッド形式

による展示商談会の計画が進められている。「日本とフランスのライフスタイル」をテーマとするこの企画は、衣食住に関わる商材を日本、フランスそれぞれから集めて、日仏のバイヤーに向けて実会場(Aichi Sky Expo)とオンラインで同時開催するものである。オンラインなのでどこからでも出展が可能であり、また、実会場での催しのライブ配信も計画されている。配信は、施設内に完備されている厨房で調理実演を行いながらユースシーンやユースケースを紹介するという企画が検討されているようだ。

コロナ禍とは関係なく、空港に隣接するというメリットをどの方面にどうやって訴求していくかは、開業以来の課題となっている。愛知県は今後いくつかの国際会議を予定しているが、愛知国際会議展示場株式会社としても、この施設を愛知県の「出島」と位置づけ、愛知県そして中部圏の新製品や新技術を海外に向けて発信するイベントの開催をロングスパンで考えているという。

立地が生かされた事例としては、全国展開をしているある企業が、従来は東京で開催していた全社的行事の会場を愛知県に変更し、クルーズ船とAichi Sky Expoをミックスした催事を行った。担当者によると、コスト面でもロケーションの面でも好評だったといい、今後、海に面している点を強みとして打ち出す展開も考えられるだろう。

また、保税展示場としての期待もある。保税展示場とは、海外貨物を輸入通関せずに外国貨物の状態のまま展示できる場所である。利用者は展示物を輸入しなくとも国内に展示でき、さらに関税などが課されないという大きな利点がある。

現在、保税展示の利用件数は日本全国で年を一桁しかない。これは保税展示場の許可申請手続きが煩雑であるため、申請にかかる労力に見合う規模のイベントでしか保税展示申請がされないためだと思われる。Aichi Sky Expoは日本で唯一の常設の保税展示場である。出展品が保税展示の要件を満たしていれば、保税展示場の許可申請無しで保税展示を利用できる。イベントの規模や貨物数量に関係なく、当たり前のように保税展示を利用できるのは最大のメリットではないだろうか。

さらに、県内では、2022年にはポートメッセなごやの新ホール完成、2024年からは名古屋国際会議場がリノベーション予定など、展示場・会議場の整備が進められる。これらの施設が相互に作用しあうことによって、この地域におけるMICEイベントが活発になり、ひいては海外発信の活性化や中部圏への投資の呼び水になるなど、地域に貢献することがさらに期待されている。



愛知国際会議展示場株式会社

左から
山本 茂 氏、大石 伸一郎 氏、榊原 健 氏、菅沼 真弓 氏

**運営部 運営統括部長兼自主開催責任者
大石 伸一郎 氏**

弊社は空港島の中で最も後発であり、開業以来、空港会社、鉄道会社など各方面のお力添えをいただきながら運営を進めて参りました。その一方で、新参だからこそ新しいことにチャレンジできる立場であるとも思っています。これから困難な場面があるかもしれませんが、前向きにとらえて、挑戦する姿勢を忘れずに事業を進めて参ります。

**施設管理部 施設管理部長
榊原 健 氏**

Aichi Sky Expoにはさまざまな分野の主催者様、来場者様がいらっしゃいますが、施設管理部は、皆様が満足し、笑顔で帰っていただくためのサポートをするセクションです。今後もチームとしての努力を怠らず、新しい設備や技術を取り入れながら、より満足の得られる施設に育てていきたいと考えています。

**セールスマネージャー
山本 茂 氏**

設立のプロセスから見ても、世界の展示場業界においてユニークなプロジェクトだと思います。それゆえ、情報発信やイベント誘致の方法など、関係する方々に影響を与えられる新しい取り組みに挑戦できる可能性があるのではないのでしょうか。新しい価値を生み出せるよう積極的に取り組んでいきたいです。

**広報部 広報アシスタント
菅沼 真弓 氏**

まだまだ知名度が低く、県民の皆さんからも「どこにあるの?」という残念な返答が返ってくるのが現実です。もっと多くの皆さんにAichi Sky Expoを知っていただき、ここに来れば何か楽しいことをやっているというイメージを持ってもらえるよう、広報活動を進めていきたいと思っています。